

## 財務諸表に対する注記

(2013年3月31日現在)

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券については、償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
① 什器備品 定額法によっている。  
② リース資産  
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金については、期末財団都合要支給額の100%を計上する。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,299,787,200	399,939,728	△ 400,000,210	1,299,726,718
長期性預金	15,445,644	0	0	15,445,644
小計	1,315,232,844	399,939,728	△ 400,000,210	1,315,172,362
特定資産				
退職給付引当資産	2,185,500	175,300	0	2,360,800
小計	2,185,500	175,300	0	2,360,800
合計	1,317,418,344	400,115,028	△ 400,000,210	1,317,533,162

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産			
投資有価証券	1,299,726,718	1,299,726,718	—
長期性預金	15,445,644	15,445,644	—
小計	1,315,172,362	1,315,172,362	—
特定資産			
退職給付引当資産	2,360,800	—	2,360,800
小計	2,360,800	—	2,360,800
合計	1,317,533,162	1,315,172,362	2,360,800

## 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

	帳簿価額	時価	評価損益
東京都第616回公募公債	99,984,192	102,290,000	2,305,808
神奈川県第125回公募公債	99,975,716	101,310,000	1,334,284
兵庫県平成15年度第10回公募公債	99,975,716	101,240,000	1,264,284
EU円建固定利付債・ビークス・ビークス・リバ	100,000,000	97,312,000	△ 2,688,000
EU円建パワーリバースデュアル債	200,000,000	178,772,000	△ 21,228,000
第258利付国債	399,954,894	404,840,000	4,885,106
政府保証債第34回地方公共団体金融機構債	99,836,200	103,424,900	3,588,700
EU円建固定利付債・BPCE	100,000,000	101,198,000	1,198,000
ロイズ TSB銀行担保証券リバレッジ債	100,000,000	104,630,000	4,630,000
合計	1,299,726,718	1,295,016,900	△ 4,709,818